

お西さん

第134号
平成6年3月1日発行

発行責任者
佐々木俊朗



梅の香馥郁と深い、桃花が一せいに咲き競う、そんな内地の便りも聞かれますが、北海道はまだアチコチに残雪が見られます。特に今冬は、雪も多く寒さもさびしかったとのこと、しかし、昨日今日の暖かさは、確実に春の近づいている気配を感じさせます。

初めての冬、寒冷の地と覚悟して参りましたが、さほど辛いと思うことはありませんでした。部屋の中は想像していた以上に寒さ知らず、暖かく見守って下さる周囲の人々、それやこれやで「おかげさま」と、どうにか過ごすことができました。

しみじみと人の心の温みを感じとりながら、ともどもにお念仏申す日々を歩ませて頂きたいと存じます。

ある門徒研修会の席上、こんな質問を受けました。「行動ある念仏者というが何を為すべきか」と。私は「お念仏申す以外に何も無い」と答えました。感謝を忘れてはならぬのではなく、お念仏申すことによって感謝せずにおれない身にお育て頂くのです。

函館の地にご縁を結んだことが、有難く思えるようになったのが何より嬉しいのであります。

函館別院 輪番

佐々木 俊朗



西本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

聞こう//学ぼう//味わおう//24時間いつでもどうぞ。

- 3月5日(出)~11日(途)……窪田 承 仕
- 3月12日(出)~18日(途)……上 戸 承 仕
- 3月19日(出)~25日(途)……佐々木輪番
- 3月26日(出)~4月1日(途)……石 丸 承 仕
- 4月2日(出)~8日(途)……高 田 承 仕
- 4月9日(出)~15日(途)……村 国 参 勤
- 4月16日(出)~22日(途)……神 田 参 勤
- 4月23日(出)~29日(途)……小笠原承仕
- 4月30日(出)~5月6日(途)……芝 田 参 勤



お西さんしあわせ電話
ちよつと耳をかたむけてみませんか

0138 27局 2424番

春のお彼岸 ご案内

■とき／三月十八日(金)～二十四日(木)

毎朝六時三十分より
昼 一時三十分より

※台町出張所の彼岸法要は
三月二十三日(水)午前十一時三十分より

中日特別講話

■とき／三月二十一日(月)午後六時より

■講師／兵庫県神崎郡 真楽寺

寺本峰昭 師

※本院納骨堂及び台町墓地は、十八日より

結界までお勤めをいたします。

※帰人会、覚信会の協力で彼岸だんご等を、用意致しております。どうぞご利用ください。



西方は

父いますみ国

西方は

母いますみ国

西方は

親しきものの

往きませるみ国

ただ一つの道にて

ナムアミンダブツになる

ただ一つの道にて

(木村 無相さん)

こんにちは 布教師さん

八雲町西教寺

吉村 善充 先生



温厚な吉村先生、実は西條宮ソフトボールチーム(30)のエースピッチャーでもあります。布教されているお姿同様、スポーツされているお姿も素敵ですよ。

(係)

函館の印象は
どうですか？

30年程前に、私の出生地であります赤平市平岸中学校の修学旅行で初めて来函し、初めて電車に乗った時の印象が強く残っています。我先にと走る車の間を急がずゆつくりと走る電車が、落ち着きを感じさせ、函館の街並に何故か心さわしく思ったものです。その市電が少しづつ消えていくのが淋しくもあります。

先生の出身地の良さを
教えてください。

八雲は自然環境に恵まれた町です。特に四万十川・長良川に並んで三大清流に数えられるユラツ川はサケの自然産卵が見られる数少ない川でしょう。常例の布教使さん温泉へご案内した後、その川へお連れすると大層感激して下さいます。良い温泉もいくつかあり、仏壇や仏壇の親睦を兼ねた小旅行にはお薦めかも。

門信徒の皆さんへ
メッセージをお願いします。

浄土真宗は闍法の宗教です。とにかく一声でも多く仏法を聞く事が大事なのです。御輪番を始め、職員の方々は仏法を広めるために誠心頑強つておられます。御門徒の方々も、自分がお参りしやすいように色々アイデアを出しながら、闍法の道場としての別院に盛り立てていって下さい。この度は尊いご縁を頂き本当に有難うございました。

問 答

私たちが浄土真宗のものは、いつでもどこでも「南無阿彌陀仏」となえましょう。それから、手を合わせることも忘れずに。

函館市桔梗町372-1125

木下貴司さんより

問 答

浄土真宗本願寺派(西本願寺)で用いるのは、七条袈裟、五条袈裟(大小)と輪袈裟です。七条は重用な法要や葬儀に、大五条は一般の法要で、小五条はお晨朝の際に用います。輪袈裟は法要以外の日常に用いるものです。また、門徒の方が用いられるのが「門徒式章」で、日常のおつとめや、仏事の際に用います。

問 答

浄土真宗では幾種類のお袈裟がありますか。又それ等ほどのようなおつとめにかけてるのですか。お袈裟と式章の違いは？又どのようなときに式章をかけるのですか。



Topics

職員 ドカ雪に おどろく!!



この冬、北海道は近年に無いドカ雪となり雪の少ないと言われる道南の函館も一面の銀世界となった。
これに驚いたのは、本州出身(それも、大阪より南ばかり)が、大半を占める職員だ。朝のおつとめが終ると食事の前に総動員での雪かきが毎日続いた。
その中で函館に来て間も無い職員が、南の方を懐かしそうに向いている姿が、輪番の涙をさそった?。



もはや、エスキモーと化した職員が、タンタンと雪をハネル!!
(田舎のお父さん、お田さん元気でやってまっせ!!)



10m先が見えせん!!
(目の前まっ黒、いやまっ白!!)

報恩講にご親修決定!

御門主様をお迎えして

- 平成六年
- 十月十九日(水)
- 十月二十日(木)
- 十月二十一日(金)



イキイキ 門徒さんコーナー



見て下さい。もはや素人の作品ではありません。
さあ皆さんも、何か打ち込める事を見つけてみましょう。



美原にお住いの、上山二郎さん(68才)、関子さん(65才)さんはご夫婦揃ってのアーティスト!!ご主人は退職後趣味で陶芸を始められ(作品多数)、奥さんも海岸で石を捨われて(?!?)その石に絵を書いていらつしやいます。(これ又、多数)二人共、自然を愛する芸術家です。どうぞ、お元気でね。

全て自然の石ですよ。



・十六日会・

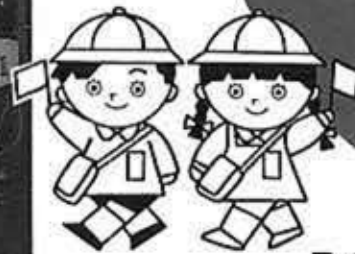
平成5年度決算書 (平成6年2月末現在)

歳入		歳出	
前年度繰越金	67,198円	賄 費	280,136円
会 費	315,400円	通 信 費	13,120円
預 金 利 息	2,373円		
合 計	384,971円	合 計	293,256円

384,971円 - 293,256円 = 91,715円 <現在残高> 91,715円也

※会員の皆様には、3月・4月の十六日会におかれまして、1年間の会費(3,000円)をお納め下さいます様、ご案内致します。

幼稚園 だより



子どもたちにとって、
月に一度のお楽しみもの
「体操クラブ」

一人ずつゼッケンを着て、元気いっぱい体を動かして、準備体操をしたり、鬼ごっこをしたりして、子どもたちはとてもいきいきとした表情を見せています。体操クラブでは、マット運動やとび箱、縄とびなど、色々なことをして体を動かしているのです。子どもたちも毎回、「今日はどんなことするのか？」と楽しみにしています。

この体操クラブで子どもたちに、とてもやさしくいつもニコニコ笑顔で指導して下さる先生方は、子どもたちにとっても人気があり、子どもたちは先生方の姿を見ると、「うわあープリプリ先生だー、しのぶ先生きたよー」と大はしゃぎしてしまっ程です。

これからも子どもたちには、元気いっぱい体操クラブを楽しんでほしいと思います。



94 2 22

末澤 静 覚

二月一日付をもって、
帯広別院へ転勤
いたしました。

神田 憲 量 芝 田 龍 秀

二月一日付をもって、
函館別院参勤に
昇職いたしました。

教化サークル会員随時募集中!

常例布教

【三月・四月】

- 十一日 午後二時半(あそか会)
 - 十二日 " (法友会)
 - 十三日 " (先真講)
 - 十四、十六日 午後二時半
 - 十六日会 午後十二時半
- 布教使
- 福井県今立郡今立町 正光寺
服部 宏昭 師
- 三重県一志郡白山町 西向寺
楠原 純孝 師
- 本院

教化サークル



【三月・四月】

- 婦人会 黒田、神田
- 三月二十五日 彼岸会
- 四月二十三日 総会
- 仏教壮年会 担当 利国、小笠原
- 三月 研修会
- 四月 総会
- 覚信尼会 担当 神田、上戸
- 三月八日 例会
- 四月十二日 総会
- ポインスカウト 担当 芝田、黒田、窪田、上戸
- 毎月プログラム発行
- 白蓮会 担当 利国、窪田
- 三月十二日 例会
- 四月十二日 例会
- 仏教に学ぶ会 担当 利国、石丸
- 毎月八日・二十八日
- 仏教青年会 担当 芝田、上戸
- その都度連絡
- ビハーラ 担当 利国、神田
- その都度連絡
- 日曜学校 担当 黒田、黒田(敬)
- 毎月第二土曜日
- 三月二十九日・三十日 リーダー研修会(札幌)
- 土曜の会
- 三月二十六日 午後一時半より
- 四月二十三日 日吉一丁目熊谷宅にて

哀悼録

平成五年十二月〜平成六年二月の間に亡くなられた方々、
生前のご苦労お持ちを謝し、心より哀悼の意を表します。

永代経懇志上納者

お便り 大募集

仏教に関する新聞等、どんなことでも
結構です。お西さんにてお答えしま
すので、編集部にお手紙でお寄せ下さい
又、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集し
ています。

〒100-0001 お気軽にお便り下さい。

制作/彩紋(さいもん) ☎(0)3(3)8(5)1・2(7)0(0)